

I 日本学生支援機構奨学金

※受入校 選択 = 受入校選択 手続 = 受入校入学手続
 本：受入校選択または受入校入学手続を留学生本人が行う
 団： 〃 を奨学金支給団体が行う
 ★：奨学金応募時に留学希望先の受入許可書が必要

奨学金名	問い合わせ先	応募			
		最終学歴	年齢制限	※受入校	
				選択	手続
支 留学生交流支援制度 (長期派遣)	各大学国際交流担当部署 (※必ずしも在籍大学、卒業大学である必要はない)	大学を卒業し、「学士」の学位を有している者(見込みを含む)	「修士」の学位取得を目的とする者： 32歳未満 「博士」の学位取得を目的とする者： 37歳未満	諸外国の大学等	本
支 留学生交流支援制度 (短期派遣)	在籍大学等国際交流担当部署	短期大学・大学・大学院の正規課程に在籍する者及び高等専門学校第4年次以上に在籍する者		諸外国の大学等 ※在籍大学等との学生交流協定等に基づく交換・派遣プログラムの指定校	本
支 留学生交流支援制度 (ショートビジット)	在籍大学等国際交流担当部署	短期大学・大学・大学院の正規課程に在籍する者及び高等専門学校第4年次以上に在籍する者		諸外国の高等教育機関等 ※在籍大学等との間で実施される交換・派遣プログラムの指定校	本

※在居住地 a：日本在住者のみ出願できる
 b：出願時の在居住地は問わないが、受験時には在日の必要あり
 c：出願時および受験時の在居住地は問わない
 ※重複受給：他の奨学金との重複受給の可否

資格			支給内容		募集内容		選考方法
専攻分野	必要言語能力	※在居住地	支給金額	支給期間 支給時期	募集期間 選考日程	募集人数	
留学先で「修士」又は「博士」の学位取得が可能な分野(芸術の実技分野を除く)	派遣先での主要言語が英語である者： TOEFL得点がPBT600点、CBT250点、iBT100点、又はIELTS7.0以上であること(留学先が求める語学能力により別条件あり) 留学先での主要言語が英語以外である者： 留学先が明示する語学能力以上であること	c	日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者 留学時に、大学、企業等に常勤・非常勤を問わず雇用されていないこと 学業成績(在籍時の成績評価係数)が日本学生支援機構が別に定める水準以上であること 留学先での取得予定学位が、取得済み学位と同分野かつ同レベルでないこと ※重複受給不可	奨学金月額：9万3千円～15万6千円(留学先により決定) (23年度実績) 授業料：300万円を上限とする実費額(保険料等の各種経費は除く。)で採用状況により予算の範囲内で削減	「修士」の学位取得を目的とする者：2年以内 「博士」の学位取得を目的とする者：原則3年	各大学に問い合わせること 30名程度(2011)	書類/面接
外国の大学で専攻できる分野		a	月額 8万円	3ヶ月以上12ヶ月以内	在籍大学等に問い合わせること	760名程度	書類
		a	月額8万円	3ヶ月未満	在籍大学等に問い合わせること	7,000名	書類

I 日本学生支援機構奨学金

※受入校

選択

 = 受入校選択

手続

 = 受入校入学手続

本：受入校選択または受入校入学手続を留学生本人が行う
 団： を奨学金支給団体が行う
 ★：奨学金応募時に留学希望先の受入許可書が必要

奨学金名	問い合わせ先	応募			
		最終学歴	年齢制限	※受入校	手続
【貸与型 ※返済が必要です】					
支 第二種奨学金（海外） 【貸与型・有利子】	各学校奨学金担当部署 (参考) 日本学生支援機構ホームページ http://www.jasso.go.jp/	日本国内の高等学校、高等専門学校、専修学校専門課程、短期大学、大学、大学院在籍者及び卒業後2年以内の者	特になし	海外の短期大学（卒業後1年以内に大学への編入学をする予定の場合）、大学、大学院（修士・博士課程）	本 本
支 第二種奨学金（短期留学） 【貸与型・有利子】	各学校奨学金担当部署 (参考) 日本学生支援機構ホームページ http://www.jasso.go.jp/	高等専門学校（4・5年及び専攻科）、専修学校（専門課程）、短期大学、大学、大学院に在籍する者	特になし	(1) 学生交流に関する協定（交流協定）等に基づき留学する学校（海外の短期大学、大学、大学院） (2) 留学により取得した単位が日本で在籍する大学等の単位として認定される留学により留学する学校（海外の短期大学、大学、大学院） (3) 大学院生が研修目的で留学する大学院等 (4) 交流協定に基づく留学で、国内在籍学校長が有意義な留学と認める語学学校	本 本

※在住地 a：日本在住者のみ出願できる
 b：出願時の在住地は問わないが、受験時には在日の必要あり
 c：出願時および受験時の在住地は問わない
 ※重複受給：他の奨学金との重複受給の可否

資格				支給内容		募集内容		選考方法
専攻分野	必要言語能力	※在住地	その他	支給金額	支給期間 支給時期	募集期間 選考日程	募集人数	
学位取得ができる 課程のみ 語学研修目的不可	特に問わない	c	すでに学位取得課程に留学している者は対象外 申込は日本国内で在籍中の学校、卒業した学校を通じて行う（卒業後2年以内） ※重複受給可（ただし、国費を財源とする奨学金は重複受給不可） 在日外国人の応募可（日本に永住権等をもつ者）	大学・短期大学 月額（下記の金額から選択） 3万円・5万円・8万円・10万円・12万円 大学院 月額（下記の金額から選択） 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円 入学時特別増額貸与奨学金（下記の金額から選択） 10万円・20万円・30万円・40万円・50万円 ※日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を受けられない証明等必要に応じて要 ※返済要（有利子）	進学後～最短期間 ※延長申請可	日本国内で在籍中の学校、卒業した学校に問い合わせること	学部 500名 修士課程 456名 博士課程 44名	書類
単位互換が認められない語学研修目的不可	特に問わない	c	申込は日本国内で在籍中の学校を通じて行う ※重複受給可（ただし日本学生支援機構第二種奨学金、留学生交流支援制度（給付型）又はその他国費を財源とする奨学金は重複受給不可） 在日外国人の応募可（日本に永住権等をもつ者）	大学等 月額（下記の金額から選択） 3万円・5万円・8万円・10万円・12万円 大学院 月額（下記の金額から選択） 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円 留学時特別増額貸与奨学金（下記の金額から選択） 10万円・20万円・30万円・40万円・50万円 ※日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を受けられない証明等必要に応じて要 ※返済要（有利子）	(1) 原則として3ヶ月以上12ヶ月以内 (2) ダブルディグリー・プログラムは、最大2年まで。 ※延長申請不可	日本国内で在籍中の学校に問い合わせること	1,400名程度	書類